



広報

Public Relations Kyotango

きょうたんて

vol.122

主な内容

特集

市内 11 小中学校が閉校 地域と歩んだ歴史に幕

市政トピックス

10.19「大相撲京丹後場所」開催

ほか

2014
平成26年

5月号

4月25日発行

表紙写真：網野南小学校入学式

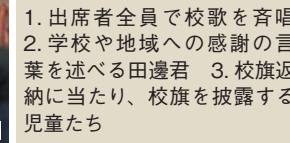
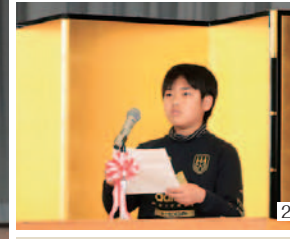
鳥取小学校

鳥取小学校（弥栄町）の閉校式は3月24日、同校の体育館で開かれました。児童や保護者、卒業生など多くの出席者が見守る中、140年の歴史に幕を下ろしました。

式典では、児童代表の田邊健太郎君が「僕は鳥取小学校の最後の卒業生であることを誇りに前へ進んでいきます。大きく成長させてくれました」と学校の最後の卒業生である田邊君が、児童代表から校旗を披露する児童たち

その後、学校のシンボルである校旗が児童代表から校長、教育長を経て、最後は学校の設置者である市長に返納されました。

最後に、出席者全員で校歌を斉唱。思い出の詰まった学校との別れを惜しんでいました。



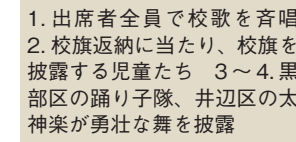
1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 学校や地域への感謝の言葉を述べる田邊君
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち

黒部小学校

黒部小学校（弥栄町）の閉校式は3月21日、同校の体育館で開かれました。出席した児童や保護者、卒業生など約260人が、創設から140年続いた伝統を胸に刻みました。

式典後に行われた地域主催行事「ありがとう 黒部小学校」では、児童47人が「ありがとう黒部小学校すばらしい思い出を！」と題し、語りや合唱を披露。マラン大会や学習発表会など、楽しかった思い出を振り返りました。続いて、井辺区の太神楽と黒部区の踊り子隊が登場。勇壮な舞を披露し、出席者から盛大な拍手が送られました。

最後は、出席者全員で校歌を斉唱。体育館いっぱいに歌声が響く中、それぞれの思い出に浸っていました。

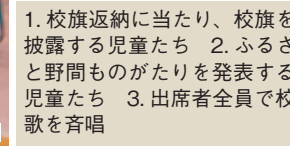


1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
3. 黒部区の踊り子隊、井辺区の太神楽が勇壮な舞を披露

野間小学校（弥栄町）の閉校式は3月23日、同校の体育館で開かれました。約150人が出席して、慣れ親しんだ学校との別れを惜しみました。

式典終了後の地域主催行事「お別れ会」では、4人の全校児童が「ふるさと野間ものがたり」を発表しました。最後は、全員で「ふるさと」を合唱。140年余りの歴史に幕を下ろしました。

続いて、卒業生3人も登場し、文化祭など、懐かしい学校での思い出を語り合いました。



1. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
2. ふるさと野間ものがたりを発表する児童たち
3. 出席者全員で校歌を斉唱

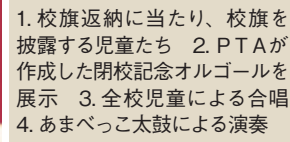
野間小学校

海部小学校（久美浜町）の閉校式は3月23日、同校の体育館で開かれました。児童や保護者、卒業生など約110人の出席者が見守る中、140年の歴史に幕を下ろしました。

式典終了後の「地域お別れ会」では、全校児童53人が、学校での楽しかった思い出や、学校行事で学んだこと、地域との取り組みなどを語り発表。続いて童謡「ふるさと」を気持ちを込めて合唱しました。

また、学校の歴史を紹介するスライドショーの上映や、あまべっこ太鼓による演奏もあり、会場から盛大な拍手が送られました。

最後は、参加者全員で校歌を斉唱。体育館いっぱいに歌声を響かせて、最後の思い出を胸に刻みました。

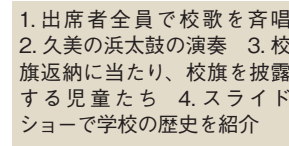


1. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
2. PTAが作成した閉校記念オルゴールを展示
3. 全校児童による合唱
4. あまべっこ太鼓による演奏

佐濃小学校（久美浜町）の閉校式は3月22日、同校の体育館で開かれました。児童や保護者、卒業生など約100人の出席者が見守る中、明治6年から続いた141年という歴史の幕を下ろしました。

地域主催「学校お別れ会」では、児童が「佐濃小での思い出」を発表。1年〜6年までの6人が、マラン大会などの思い出を綴った作文を読み上げました。続いて、卒業生も登壇し、学校のプールで行ったコイやウナギつかみ、権現山登山など懐かしい思い出を振り返りました。

また、学校の歴史を紹介するスライドショーの上映や久美の浜太鼓の演奏もあり、会場は温かい雰囲気になりました。



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



1. 出席者全員で校歌を斉唱
2. 久美の浜太鼓の演奏
3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する児童たち
4. スライドショーで学校の歴史を紹介



黒部小学校

- ◆明治 6 ・ 7 年頃－学堂にある辻堂の三方を囲い校舎として教授を始める
- ◆昭和 16 年－第 6 学年が国民学校本校に統合され、第 5 学年以下の 5 学級となり、弥栄国民学校深田分校となる
- ◆昭和 22 年－国民学校制度改正 分校が廃止され、黒部小学校となる
- ◆昭和 30 年－弥栄町誕生により、弥栄町立黒部小学校となる。
- ◆平成 2 年－文部省体力作り推進校（3 年間）に指定。
- ◆平成 16 年－京丹後市立黒部小学校と改称する
- ◆平成 26 年 3 月－京丹後市学校再配置事業により京丹後市立黒部小学校閉校

鳥取小学校

- ◆明治 7 年－鳥取・井辺両村で鳥取校、和田野・木橋両村で和田野校開校
- ◆明治 22 年－三村合併により鳥取村が誕生し「鳥取尋常小学校」となる。
- ◆昭和 22 年－弥栄村立鳥取小学校と改称。
- ◆昭和 54 年－新校舎竣工
- ◆平成 23 年－京都府教育委員会指定平成 22・23 年度「京の子ども、夢・未来校（教育課題対応校）」研究発表会開催
- ◆平成 26 年 3 月－京丹後市学校再配置事業により京丹後市立鳥取小学校閉校

溝谷小学校

- ◆明治 7 年－明治 5 年の小学校令により溝谷小学校設立
- ◆昭和 8 年－溝谷、吉野、深田、鳥取、合併し弥栄村になる。弥栄村立溝谷尋常小学校と改称
- ◆昭和 22 年－6 ・ 3 制実施、弥栄村立溝谷小学校として独立
- ◆昭和 30 年－野間村を合併、弥栄町となり、弥栄町立溝谷小学校となる
- ◆平成 13 年－文部科学省弥栄町地域指定エイズ教育（性教育）研究発表会開催
- ◆平成 26 年 3 月－京丹後市学校再配置事業により京丹後市立溝谷小学校閉校

海部小学校

- ◆明治 7 年－学制の公布により東岳寺に友重学校、妙泉寺に芦原学校を開設する。
- ◆明治 19 年－校名を橋爪尋常小学校と改称する
- ◆明治 25 年－校名を海部尋常小学校と改称する
- ◆昭和 30 年－久美浜町合併により久美浜町立海部小学校となる。
- ◆昭和 51 年－記念誌「海部小学校百年の歩み」発行。
- ◆昭和 62 年－校舎完成、竣工式。記念誌発行。
- ◆平成 7 年－創立 120 周年記念式典。
- ◆平成 26 年 3 月－京丹後市学校再配置事業により京丹後市立海部小学校閉校

川上小学校

- ◆明治 7 年－須田校開校 市野々校（正福寺）布袋野校（大家）校 布袋野校（導場）校開設
- ◆昭和 22 年－6 ・ 3 ・ 3 制により、高等科を廃し、川上小学校と改称する
- ◆昭和 49 年－川上小学校創立 100 周年の諸行事を行う
- ◆平成 8 年－川上小学校 120 周年記念式典を開催する
- ◆平成 26 年 3 月－京丹後市学校再配置事業により京丹後市立川上小学校閉校

宇川中学校

- ◆昭和 22 年－学制改革（6 ・ 3 制）に伴い、京都府竹野郡上宇川村・下宇川村・竹野村組合立宇川中学校として発足
- ◆昭和 24 年－京都府竹野郡組合立間人中学校宇川分校と改称
- ◆昭和 32 年－丹後町立宇川中学校として独立発足
- ◆平成 4 年－文部省「道徳教育推進校」指定
- ◆平成 16 年－町村合併により京丹後市立宇川中学校となる
- ◆平成 26 年 3 月－京丹後市学校再配置事業により京丹後市立宇川中学校小学校閉校

間人中学校

- ◆昭和 22 年－組合立間人中学校、豊栄中学校として発足
- ◆昭和 24 年 組合立間人中学校、豊栄中学校、組合立宇川中学校を合併し、組合立間人中学校として新発足
- ◆昭和 30 年－町村合併により丹後町立間人中学校と改称
- ◆昭和 33 年－十周年記念式典、記念運動会を開催
- ◆平成 16 年－丹後 6 町が合併「京丹後市」誕生、「京丹後市立間人中学校」となる
- ◆平成 26 年 3 月－京丹後市学校再配置事業により京丹後市立間人中学校閉校

佐濃小学校

- ◆明治 6 年－野中校設立
- ◆明治 20 年－野中尋常小学校となる
- ◆明治 22 年－上佐濃尋常小学校・下佐濃尋常小学校となる
- ◆昭和 16 年－上佐濃、下佐濃国民学校と改称
- ◆昭和 26 年－佐濃村合併により、佐濃村立佐濃南小学校、同佐濃北小学校と改称
- ◆昭和 33 年－久美浜町に合併し、久美浜町立佐濃南小学校、同佐濃北小学校と改称
- ◆昭和 42 年－両校統合し久美浜町立佐濃小学校となる
- ◆平成 26 年 3 月－京丹後市学校再配置事業により、京丹後市立佐濃小学校閉校



1. 閉校記念碑除幕式で記念碑を披露する区長ら 2. 生徒代表の言葉を述べる吉田君 3. 校旗返納に当たり、校旗を披露する生徒たち

宇川中学校（丹後町）の閉校式が 3 月 24 日、同校の体育館で開かれました。生徒をはじめ、卒業生や地域住民など多くの出席者が見守る中、67 年という歴史の幕を閉じました。

式典では、生徒代表の本木済君が、体育祭や合唱祭、駅伝大会などの行事を振り返り、応援してくれた地域の方への感謝を述べる

宇川中学校（丹後町）の閉校式が 3 月 24 日、同校の体育館で開かれました。生徒をはじめ、卒業生や地域住民など多くの出席者が見守る中、67 年という歴史の幕を閉じました。

式典では、生徒代表の本木済君が、体育祭や合唱祭、駅伝大会などの行事を振り返り、応援してくれた地域の方への感謝を述べる



1. 校旗返納に当たり、校旗を披露する生徒代表（左） 2. 校歌を斉唱する生徒たち 3. 学校や地域への感謝を述べる生徒代表の本木君



網野南小学校

- ◆明治 8 年－網野小学校創立
- ◆昭和 58 年－網野南小学校（郷小学校新庄分校を統合し、旧校舎を仮校舎として）開校
- ◆平成 4 年－網野南小学校創立 10 周年記念式典挙行、生活科研究発表会
- ◆平成 15 年－創立 20 周年大運動会を実施（オリンピック選手志水見千子氏招待）
- ◆平成 16 年－京丹後市立網野南小学校となる。
- ◆平成 24 年－創立 30 周年記念事業挙行（オリンピック選手高谷惣亮氏招待）
- ◆平成 26 年 3 月－京丹後市学校再配置事業により京丹後市立網野南小学校閉校

郷小学校

- ◆明治 7 年－明光寺を仮校舎として郷校（第 3 大学区第 9 中学区郷学校）創立
- ◆昭和 25 年－町村合併により、網野町立郷小学校と改称
- ◆昭和 58 年－網野小学校の 2 校分割に伴い新庄分校が廃止され、網野南小学校に統合される。
- ◆平成 16 年－六町合併により京丹後市誕生、京丹後市立郷小学校と改称
- ◆平成 26 年 3 月－京丹後市学校再配置事業により京丹後市立郷小学校閉校

京丹後市立

11 小・中学校

沿革史

（概要）

弥栄小学校

金剛童子は 霧晴れて
光あふれる 朝の窓
ここに希望の 胸をはり
世界へ夢を ひろげつつ
学ぼう 弥栄小学校

竹野川を 越えてくる
風さわやかに 巡る庭
ここに笑顔と 交しあい
知恵と勇気を はぐくんで
伸びよう 弥栄小学校

弥栄小学校 校歌
作詞：朝倉 修博
作曲：安達 朋博



溝谷、鳥取、黒部、野間
の4小学校の再配置により、
鳥取小学校の校舎を使用し
て誕生した「弥栄小学校」の
開校式が4月7日、同校の
体育館で開かれました。
式典では、新たな校旗が
披露され（写真左上）、大
西寛治校長に授与されまし
た。その後、新しい校歌の
作詞者と作曲者、校章の制
作者に米田教育長から感謝
唱し、門出を祝福しました。

高龍小学校

朝日に映える 高龍寺
岳より高い 希望わく
幸せを呼ぶ 青いそら
願いに応え 日々励む
大志を抱く 高龍児

緑織りなす 山なみの
すそ野育む 清い水
豊かに実る 稲穂揺れ
里の恵みの 精受けて
明日を拓く 高龍児

高龍小学校 校歌
作詞：濱岡 均也
作曲：藤原 哲也



川上、海部、佐濃の3小
学校の再配置により、旧高
龍中学校の校舎を使用して
誕生した「高龍小学校」の
開校式が4月7日、同校の
体育館で開かれました。
式典では、新たな校旗が
披露され（写真左上）、古
橋克彦校長に授与されまし
た。その後、新しい校歌の
作詞者に感謝状と記念品が
贈呈されました。

丹後中学校

依遅が尾の 峰かがやきて
竹野川 豊かに流る
今 学び舎に
敬愛の 心ひろがり
信頼の 笑顔あふれる
ああ われらの丹後中学

景勝の 丹後松島
黒松の 姿の凛凛し
今 学び舎に
揺ぎなき ころろし抱き
鍛えあう 声のとび交う
ああ われらの丹後中学

丹後中学校 校歌
作詞：山副美佐子
作曲：丸田のりこ



間人、宇川の2中学校の
再配置により、間人中学校
の校舎を使用して誕生し
た、「丹後中学校」の開校
式が4月8日、同校の体育
館で開かれました。
式典では、新たな校旗が
披露され（写真左上）、岡
井龍彦校長に授与されまし
た。その後、新しい校歌の
作詞者と作曲者、校章の制
作者に感謝状と記念品が贈
呈されました。

溝谷小学校



郷小学校



網野南小学校



市内 11 小中学校 校 歌

川上小学校



野間小学校



黒部小学校



鳥取小学校



宇川中学校



間人中学校



佐濃小学校



海部小学校



新たな歴史のスタート 網野南小・弥栄小・高龍小・丹後中が開校

網野南小学校

網野南、郷小の再配置に
より、網野南小学校の校舎
を使用して新たに誕生した
「網野南小学校」の開校式
が4月7日、同校の体育館
で開かれました。
式典では、新たな校旗が
披露され（写真左上）、西
垣豊和校長に授与されま
した。その後、新しい校歌
の作詞者である澤吉博さん
（網野町）、作曲者の清水道
子さんに感謝状と記念品が贈呈されました。



緑したたる 銚子山
歴史の丘に 守られて
強くやさしく たくましく
肩くみあつて 生きていく
かたい絆の 南小

朝日かがやく 福田川
さやかな流れ 友として
明るくあすを 築くため
手をとりあつて 生きていく
夢がはばたく 南小

網野南小学校 校歌
作詞：澤 吉博
作曲：清水 道子



丹後の美しい自然、風景、伝統文化などが、農業と農村に果たす役割を再認識し、この環境を次世代へ引き継いでいくために、府土地改良事業団体連合会丹後支部（弥栄町吉沢）が写真コンクールを実施しました。全応募作品47点の中から入賞した作品を撮影者のコメントとともに紹介します。

撮…撮影者
場…撮影場所

銀賞 『桃に命を』

撮 糸井 洋さん（宮津市須津）
場 久美浜町
受粉作業です。



金賞 『たんぼの中の力作』

撮 藤村 真一さん（峰山町丹波） 場 丹後町筆石
力作が稲の成長を見守っている。



銅賞 『孫と一緒に田植』

撮 平林 清市さん（弥栄町井辺）
場 弥栄町黒部
孫と一緒に田植が出来た喜びを目線で表現しました。



特別賞 『涼を求めて』

撮 小北 健一さん（峰山町石丸）
場 峰山町御旅
家族で水とたのしむ姿がすばらしい。



入選

『しっかり育てよ…』

撮 本合 達雄さん（舞鶴市南田辺）
補植をされている姿が、苗一本一本にしっかり育てよと祈る気持ちが伝わった。田んぼの向こうは海と空の夕景、タイミングも良かったと思う。



『干柿』

撮 谷口 巖さん（久美浜町永留）
正月までには白い粉をふいて美味しくなるでしょう。



『盆花の出荷』

撮 平林 治男さん（久美浜町甲山）
猛暑の中、必死です。



『カボチャ大好き』

撮 岡田 良弘さん（峰山町荒山）
カボチャを抱いて喜んでいる少年。



『耕す』

撮 坪倉 義英さん（弥栄町鳥取）
棚田の畦ぎわは耕運機が近寄れない。農婦は力強く又鍬を振り上げ耕している。



第14回 丹後「農業・農村」写真コンクール作品募集

「京丹後市の農業・農村」を基本テーマに、農業の営みや農業者の姿、暮らし、祭りの風景を収めた写真（作品）を募集します。

***** 募集期間：6月上旬～12月下旬（予定）*****

問：京都府土地改良事業団体連合会丹後支部（☎65-0012）

市制

「市制施行10周年記念セレモニー」を開催

中山市長、感謝の意と今後の決意を誓う

平成16年4月、6町合併により誕生した京丹後市。本年4月で市制施行10周年を迎えた1日、峰山総合福祉センターで記念セレモニーが開かれ、関係者ら約100人が節目を祝いました。

式典で中山市長は「新市誕生後、市民協働のまちづくりを進め、真に豊かな京丹後の創造に向けた取り組みを振り返り、市民の皆様をはじめ、国や府、関係者の皆様に心から感謝申し上げますとともに、今年から来年にかけて京阪神・北陸・中京方面へのアクセスが飛躍的に向上する。北近畿新時代」を迎える節目に、市民全員総参加による『和の

まちづくり』を再発進し、『市民総幸福のまちづくり』を着実に進めていく」と展望を力強く述べました。

また、来賓による祝辞やメッセージが披露されたほか、峰山高校書道部7人が10周年を記念し、横断幕による祝いの書を披露しました。部長の吉村彩夢さん（3年）は「線がやせることなく、太く存在感を表現した。私たちもお祝いの気持ちをたくさん込めました」と話しました。



④峰山高書道部がステージで祝いの書を披露⑤式典で関係者らを前に今後のまちづくりへの決意を述べる中山市長

主な10周年記念事業

京丹後市フィールドミュージアム（5月～10月）

市全域をミュージアム（博物館）として、体験・見学・展示会などを開催します。

市制10周年記念式典（11月上旬）

本市の歩みを振り返るとともに、さらなる飛躍・発展に向けて、式典を開催します。

京丹後花月（仮称）

一芸や漫才、落語など市民の皆さんの芸を披露してもらいます。

松本重太郎100年projectシンポジウム・展示会（秋頃）

重太郎翁の偉大な功績、起業精神など紹介するシンポジウムを大阪市内で開催します。

大相撲 京丹後場所（10月19日）

市内初となる大相撲京丹後場所を開催します。

会場では、10周年の記念事業の紹介後、市歌の斉唱が行われ、節目を祝いました。

安全安心

米軍Xバンド・レーダー配備に伴い

電波や水質調査を実施

防衛省は、レーダーの環境への影響を調査するため、2月の騒音調査に続き、3月19日、経ヶ岬分屯基地周辺で電



海水を採取する作業員ら

波（電磁界強度）と水質に関する調査を行いました。電波調査は、配備予定地の正面に当たる沖合100メートルの海上と基地に隣接する袖志と尾和の2地区で実施。水質は、袖志と尾和の2地区の海水を採取しました。

調査結果については、市ホームページなどで公表します。

行政

市民サービス向上を目指し

総合窓口案内担当者を設置

市では、親切な市役所づくりの一環として、4月1日から峰山庁舎に「総合窓口案内担当者」を試行的に配置しています。

総合窓口案内担当者の配置により、来庁者への声掛けや用件の聞き取りなど、利便性の向上を図り、これまで市役所内では気付かなかった課題や問題点などを市民目線で洗



峰山庁舎1階に新設の総合窓口

い出すとともに改善を加え、さらに市民サービスの向上を進めていこうとするものです。

10周年記念

日本相撲協会と大相撲京丹後場所実行委員会が契約

10・19「大相撲京丹後場所」開催



京丹後場所の成功を誓い握手を交わす北陣親方（中央）と沖田康彦大相撲京丹後場所実行委員長（右）、中山市長

「大相撲京丹後場所」に関する契約調印式が4月16日、京丹後市役所で行われ、今秋10月19日に大宮社会体育館で開かれることが正式に決まりました。大相撲京丹後場所実行委員会の沖田康彦会長（市商工会長）と日本相撲協会巡業部の北陣親方（元麒麟児）が契約書に調印し、立ち会った中山市長の3人が成功を誓って固い握手を交わしました。沖田会長は「市民と一緒に頑張って成功に向けて頑張っ

ていきたい」と意気込みを話し、北陣親方は「横綱の土俵入りや力士と触れ合えるコーナー」「初切」や「相撲甚句」「櫓太鼓」の実演などもあり、本場所では見られない相撲の醍醐味を味わってほしい」と期待を寄せました。この催しは、市制10周年記念事業の一つに位置付けられ、39の団体でつくる実行委員会が主催。白鵬、日馬富士、鶴竜の3横綱をはじめとする約150人の力士が訪れる予定です。1730席用意され、チケットは1席1万、1万4千円で、6月上旬から販売予定。

行政

市行政への不当要求などの対策として

行政対応対策専門員を設置

市では、市行政に対する不当な要求や言動等に対応するため、4月1日から新たに行



峰山庁舎総務課内に新設の行政対応対策窓口

政対応対策専門員を峰山庁舎総務課内に配置しました。不当な要求等により、本来業務への支障を防ぐためのもので、専門員（非常勤職員）は、その対策に当たるほか、職員の対応力を向上させるため、助言や指導を行います。任期は、1年間で平成27年3月31日まで。

まちづくり

地域課題の解決を目指す

コミュニティビジネスを創出支援

少子高齢化や雇用機会の確保など、地域が抱える課題をビジネスの創出で解決を目指すコミュニティビジネス。その活動に必要な支援策や推進方法などを定めた「コミュニティビジネス応援条例」が平成26年3月定例会で可決（4月1日施行）されました。

条例は、過疎・高齢化が進む集落などでは、従来の地域団体や住民組織だけでは、必要人材の確保や事業の採算

性等活動の持続ができない現状を踏まえ、人材や知識を豊富に有する関係機関や大学等と連携・協力により展開していくよう策定。同時に起業・事業実施時の資金援助、事業計画・立案に係る専門家の派遣などを行う「コミュニティビジネス応援制度」も創設し、ビジネス創出に向けた支援体制を整備しました。

企画政策課
☎69・01120

商工業

「京丹後経済成長戦略新懇話会（第5弾）」を開催

公庫の総合力で事業者をサポート

京丹後から京都北部・北近畿の経済活性化を考える「京丹後経済成長戦略新懇話会」が3月26日、プラザホテル吉



講演を行う豊永厚志さん

翠苑で開催され、府北部地域の事業者や市民ら80人が参加しました。5回目のテーマは「政府系金融機関から見た最近の中小企業の動向と支援策」。(株)日本政策金融公庫の豊永厚志代表取締役専務取締役が講師を務め、約1時間にわたり、公庫が実施している金融支援、女性企業家やNPO法人の利用が増加する創業支援などの取り組み紹介のほか、26年度からスタートす

る新規就農者への融資や農業法人への出資に関する業務や中小企業の景気動向などについて話しました。豊永さんは、「公庫の総合力（国民生活／農林水産／中小企業の3事業が持つさまざまな経営資源）を活用し、地域や行政と連携しながら、企業の取り組みをバックアップしていきたい」と語りました。



小牧 文磨さん
(大宮市民局配置)

市は、地域の特性や特徴を生かしながら市民と行政が協働して地域自治活動などを活性化し、地域にぎわいを創出するため、「地域

まちづくり

小牧文磨さんを選任

にぎわい創り推進員が交代

にぎわい創り推進員「を6市民局に配置しています。今年4月1日から、大宮町の推進員が交代し、新たに小牧文磨さん（大宮町奥大野）を配置しました。市民局と一緒に、市民目線で地域のにぎわい創りの職務に当たります。

図 市民協働課
☎69・0240



【再任】
廣野 勇夫 さん

市立病院経営改善専門委員に廣野勇夫さん（峰山町

医療

廣野勇夫さんを再任

市立病院経営改善専門委員

杉谷）を再任しました。任期は、今年4月1日から1年間。市立病院の経営状況について分析を行い、医療施策の動向に沿った専門的な助言・指導をしていただきます。

新幹部や新入団員ら228人が参加

消防

1660人の新体制で決意新たに

2年に1度の市消防団員の異動に伴う「京丹後市消防団辞令交付式」が4月8日、アミティ丹後（網野町）で開かれました。新幹部や新入団員ら228人が出席し、新体制の下、防火・防災への決意を新たにしました。

式では、道家徹司団長が指導員以上の幹部102人と新入団員161人に辞令を交付。新入団員を代表して柿本達郎さん（久美浜町十楽、久美浜第1分団第1部所属）が「規則を遵守し、忠実に消防の義務を遂行します」と力強く宣誓しました。

道家団長は「我々の職務は、市民の生命・財産を守ることであり、団員が同じ目的に向かっていくことは、時代や体制が変わっても同じ。1660人の団員が一致団結し、職務を全うしよう」と訓示しました。

また、永年勤続退団者らには感謝状が贈られ、前団長の羽賀義昌さん（弥栄町野中）が「信頼し合える仲間たちと汗を流し、酒を酌み交わし、時には涙を流し築いた絆のもと、地域を守る役割を少しでも果たせた事は誇りです。消防団には、今後も地域防災の要として、市民の期待に応えてください」と謝辞を述べました。



④「市民の生命・財産を守るという職務を全うしよう」と幹部らに呼び掛ける道家団長⑤紺色の活動服で辞令交付式に参加した新入団員

商工業

京丹後の魅力や特産品を全国に発信

通販サイト「京丹後sg」がオープン

市の魅力とともに、地域の特産品をインターネットで紹介・販売する通販サイト「京丹後sg」が、3月27日オープンしました。「京丹後sg」

は、市内事業者の販路開拓と販売促進を支援するため市が開設したもので、応募商品の中から毎月10品目を選定し掲載を予定。初回は、丹後ちりめんの風呂敷やばらぐしセッ、アイスクリームなど10品目を掲載しています。



内覧会で商品説明を行う出品者

また、オープンに合わせ、オープニングセレモニーを開催。セレモニーには、出品者のほか、この通販

サイト「JAPANsg」を創設した佐賀県武雄市の担当者も出席し、出展者は少額の経費で出品でき作業負担も少ないなど、同サイトの特徴と今後の事業展望について説明しました。

通販サイト

<http://kotango-japan.sg.jp/>

フェイスブック

<http://www.facebook.com/kotangose>

社会体育

市スポーツ推進審議会が答申

「スポーツ文化の都」創造へ多面的な施策展開を

生涯スポーツ社会の実現を目指し策定した京丹後市スポーツ振興計画（平成20年度）の見直しについて、その内容を審議してきた「京丹後市スポーツ推進審議会」（長尾国顕会長）が3月19日、小松慶三教育委員長に答申を行いました。今回策定の推進計画では、スポーツ基本法（平

成23年）前文「スポーツは、世界共通の人類の文化」を踏まえ、「スポーツ文化」という視点を強化し、スポーツを通じて競技力の向上、観光との連携、健康づくりの推進など、多面的なスポーツ施策の展開を基本理念とし、暮らしに息づく「スポーツ文化の都 京丹後市」の創造を目指します。



スポーツ推進計画（案）を小松慶三教育委員長（左）に手渡す長尾国顕会長（中央）

環境

大宮サイト4・11、網野サイト7月下旬稼働

「市民太陽光発電所」が完成

温室効果ガスの排出抑制、自然エネルギーと社会・産業基盤の好循環を形成し、災害に強い、持続可能なまちづくりを推進するため整備を進め

てきた大規模太陽光発電所が市内2カ所に完成しました。この発電所は、市民太陽光発電所事業特別会計および事業基金を新たに立ち上げ、固定価格買取制度に基づき市が直接運営する府内初の施設で、大宮サイトでは4月11日に電力網への接続が完了。同月15日、開所式が執り行われ、一般電力会社への電力供給（売電）を開始しました。



大宮サイトでの発電電力を使用した点灯式（4月15日大宮サイト開所式で）

また、網野サイトは、引き続き電力網への接続調整を進め、7月下旬の接続・稼働を予定しています。

市は、新グリーン経済の構築を掲げ、地域経済の発展と

豊かな市民生活の実現に向けた取り組みを展開。再生可能エネルギーの推進施策はその中心的な役割を担い、発電所は、子どもたちの未来への贈り物として、また京丹後の未来形成に大きな役割を果たすものと期待しています。

京丹後市再生可能エネルギー導入促進基本方針を道標とするこの取り組みは、発電所の開所を一里塚として、地域全域での取り組みを目指して、引き続き再生可能エネルギーを推進していきます。

※売電収益の一部は、補助支援制度や相談会の開催など市民の皆さんが行う再生可能エネルギー事業の普及に活用します。

※施設概要はホームページで公表しています。

図 環境バイオマス推進課
☎69・0480

下水道

下水道事業普及推進員を再任

平田貫治さん、三浦信悟さんを任命

水洗化率の向上のため、市下水道事業普及推進員として、平田貫治さん（弥栄町船木）と三浦信悟さん（網野町網野）を任命し、4月1日に委嘱状を交付しました。

任期は、今年4月1日から1年間です。



【再任】
平田 貫治 さん



【再任】
三浦 信悟 さん

消防本部	消防長	○ 河野矢　　秀（次長兼総務課長）
	次長兼峰山消防署長	山添　敏弘（警防課長）
	総務課	課長　　　　　安川　郁夫（久美浜分署長）
	課長補佐兼総務係長	中西　則昭（総務課長補佐）
	課長補佐	井上　一彦（竹野川分遣所副分遣署長）
警防課	主任	寺田　知博（人事課）
	消防士	田中　翔（新規採用）
	消防士	門中　隆介（新規採用）
	課長	○ 上田　一郎（警防課長補佐）
	課長補佐	池田　弘幸（消防課長補佐）
予防課	主任	平井　信也（消防課）
消防課	課長	○ 中村　一隆（消防課長補佐）
網野分署	主幹	横山　文明（消防課主幹兼指令1係長）
	課長補佐	○ 吉岡　　寛（消防課救急2係長）
	課長補佐	○ 吉岡　　穰（久美浜分署警備2係長）
	消防1係主任	三宅　英樹（久美浜分署）
	消防1係員	徳田新之介（消防課）
	消防1係員	上中　宙土（消防本部・総務課）
	消防2係長	永岡　　晃（消防課予防調査1係長）
	消防2係主任	平井　孝直（久美浜分署）
	消防2係員	堀江　哲平（久美浜分署）
	消防2係員	山下　寿久（網野分署）
	救急1係長	沖田　　護（網野分署警備2係長）
	救急2係長	中西　直行（消防課指令3係長）
	救急2係主任	○ 後藤　真哉（消防課）
	予防・調査1係長	増田　　淳（消防課消防2係長）
	指令1係長	○ 大澤　友成（消防課）
	指令1係主任	中西　彰彦（竹野川分遣所）
	指令2係長	○ 中村　　猛（消防課）
	指令2係主任	北垣　　勝（消防課）
	指令3係長	梅田　雅弘（久美浜分署警備1係長）
久美浜分署	指令3係主任	和田　英樹（消防課）
	副分署長	○ 辻　　正男（消防課救急1係長）
	警備 1 係員	吉岡　哲平（網野分署）
	警備 2 係長	小西　圭介（竹野川分遣所警備2係長）
	警備 2 係主任	金久　昌和（竹野川分遣所）
	警備 2 係主任	池本清一郎（予防課）
	警備 2 係員	瀬戸　　孟（久美浜分署）
	分署長	○ 安田　直樹（久美浜分署副分署長）
	副分署長	小森　英志（網野分署副分署長）
	警備 1 係長	山添　勝弘（総務課総務係長）
竹野川分遣所	警備 1 係主任	木村　雅弘（消防課）
	警備 1 係主任	岩瀬　章二（消防課）
	警備 1 係員	原　　光海（久美浜分署）
	警備 1 係員	荻野　曰翼（消防課）
	警備 2 係長	○ 田宮　恭志（網野分署）
	警備 2 係主任	井上　忠司（網野分署）
	警備 2 係員	萩原　辰典（竹野川分遣所）
	副分遣所長	渡邊登世浩（消防課長補佐兼指令2係長）
	警備 1 係主任	辻村　昌宏（消防課）
	警備 2 係長	○ 中山　晶夫（久美浜分署）
竹野川分遣所	警備 2 係主任	荻野　寿彦（消防課）
	警備 2 係員	高野　喜仁（消防課）

農林水産環境部	部長	吉岡　茂昭（商工観光部長）
	農政課	主事　　　　　松本巳紗都（新規採用）
	農林整備課	課長　　　　　松本　哲朗（農林整備課主幹兼森林保全係長）
	森林保全係長	○ 平林　洋二（スポーツ観光・交流課）
	主任	砂井　友紀（大宮市民局）
海業水産課	課長	○ 河嶋　英一（水道整備課長補佐兼庶務係長）
	主任 < 環境省派遣 >	給田　周作（丹後市民局）

環境バイオマス推進課	主任	給田　周作（丹後市民局）
------------	----	--------------

商工観光部	部長	新井　清宏（企画総務部長兼危機管理監）
	商工振興課	主任　　　　　大江　敦博（市民協働課）
	主任	松本　隆明（企画政策課）
	主任 < 公益財団法人京都産業 21 派遣 >	和田慎太郎（税務課）
	主事 < 京都府派遣 >	小谷　直道（商工振興課）
観光振興課	課長補佐兼観光振興係長	野村　俊彰（障害者福祉課長補佐兼障害福祉係長）
		（スポーツ観光・交流課長補佐兼スポーツ観光推進係長）
	課長	○ 中島　茂樹（スポーツ観光・交流課長補佐兼スポーツ観光推進係長）
	課長補佐兼スポーツ観光推進係長	上羽　正行（観光振興課長補佐兼観光振興係長）
	主任	吉岡　祐樹（農政課）
スポーツ観光・交流課	主任	千賀　　誠（普及推進・料金課）
	主事	岡本　達也（久美浜市民局）

建設部	部長	中西　和義（上下水道部長）
	管理課	課長　　　　　○ 大木　保人（管理課長補佐兼用地係長）
	用地係長	○ 松井　　稔（管理課）
	主任	山下　　琢（情報政策課）
	主事	上田　明子（網野市民局）
土木課	主事	田中　康智（新規採用）
	主任技師	田末　好郎（農林整備課）
	技師	永砂　幸作（都市計画・建築住宅課）
	課長	安田　悦雄（入札契約課長）
	主任技師	山本　貴之（下水道整備課）
都市計画・建築住宅課	主任技師	○ 明尾　友樹（都市計画・建築住宅課）
	主任技師	○ 梅田　浩司（都市計画・建築住宅課）

上下水道部	部長	川戸　孝和（建設部長）
	普及推進・料金課	課長　　　　　赤松　正伸（総務課長兼消防防災係長）
	普及推進・料金係長	○ 田村真知子（普及推進・料金課）
	主事	中江　　脩（下水道整備課）
	水道整備課	課長　　　　　○ 吉岡　浩司（水道整備課長補佐兼整備係長）
下水道整備課	主幹兼管理係長	○ 池部　繁明（水道整備課長補佐兼管理係長）
	整備係長	○ 稲岡　信一（水道整備課）
	庶務係長	○ 金子　真一（下水道整備課）
	主任	辻　　修平（再任用）
	主任	岸田　裕幸（管理課）
	主任技師	川戸　健治（下水道整備課）
	技師	羽賀　健太（新規採用）
	課長補佐兼庶務係長	岸本　　忍（下水道整備課長補佐兼庶務係長兼管理係長）
	管理係長	○ 松川　秀之（生活福祉課）
	主任技師	久代賢一郎（土木課）
	主任技師	○ 仲田　昌平（下水道整備課）
	主任技師	○ 梅田　慎弥（下水道整備課）
	主事	小倉　彬宏（新規採用）

京丹後市職員人事異動

4月1日付けで、職員の人事異動を行いましたのでお知らせします。（以下には、異動者、昇格・昇任者を掲載しています。氏名の前の○は昇格・昇任を表し、カッコ内は異動前の職名または所属等を掲載しています。全職員の配置については、市ホームページの「京丹後市職員名簿」に掲載しています）

市民部	部長	石嶋　政博（農林水産環境部長）
	理事兼丹後市民局長	下岡啓二郎（丹後市民局長）
市民課	主幹兼生活衛生係長（環境バイオマス推進課兼務）	大江　　裕（市民課主幹兼生活衛生係長）
	戸籍住民係長	○ 田辺　美幸（障害者福祉課）
	作業技師	森　敏昭（再任用）
網野衛生センター	主任	由良　茂樹（長寿福祉課）
	主任	由良　茂樹（長寿福祉課）
峰山市民局	市民局長	平井　幸夫（普及推進・料金課長兼普及推進・料金係長）
	局長補佐兼地域協働係長	宮本　富夫（総務課長補佐兼行政係長）
	主任	○ 藤村　岳彦（峰山市民局）
	主事	本城　康旭（スポーツ観光・交流課）
	主任技師	野村　知希（網野市民局）
大宮市民局	市民局長	○ 福尾　昌信（子ども未来課長補佐兼企画児童係長）
	局長補佐兼総合窓口係長	松下　栄子（保険事業課長補佐兼後期高齢・福祉医療係長）
	主任	千賀裕美子（丹後市民局）
	主任	山副　隆司（再任用）
	主任	坂戸　清幸（管財・収納課）
丹後市民局	主任技師	森岡　利明（弥栄市民局）
	主事	山内　康平（子ども未来課）
	局長補佐兼総合窓口係長	坪倉　啓子（市民課長補佐兼戸籍住民係長）
	主任技師	吉岡　裕二（丹後市民局）
	地域協働係長	○ 能勢　知生（観光振興課）
久美浜市民局	主任	岡田　高夫（再任用）
	主任	野村　夕子（社会教育課）

医療部			
	課長兼医療政策係長	○ 西山 真澄	(久美浜病院管理課長補佐兼出納係長)
医療政策課	主事	稲川 亮太	(新規採用)

健康長寿福祉部	生活福祉課	生活福祉課付係長（「くらじ」と「しごと」の寄り添い支援センター勤務）	小谷　和広（弥栄市民局総合窓口係長）
	主任		越江　康代（久美浜病院地域医療連携室）
	主事		小森　真哉（新規採用）
	障害者福祉課	障害福祉係長	○ 吉田　真理（保険事業課）
	主任	野村　英樹（久美浜市民局）	
長寿福祉課	主事	吉岡　弘樹（新規採用）	
	課長	西山　茂門（議会総務課長）	
	課長補佐	野田　昭男（課長補佐兼高齢者福祉係長）	
	高齢者福祉係長	○ 大江八千代（健康推進課）	
	主任保健師	荒田美智子（再任用）	
健康推進課	主任保健師	橋本　知美（健康推進課）	
	主任保健師	藤村　綾（健康推進課）	
	主事	山田　高志（総務課）	
	課長補佐兼保健係長	小谷　要子（健康推進課長補佐兼予防係長）	
	予防係長	田茂井和子（健康推進課保健係長）	
保険事業課	主任保健師	土出　美幸（長寿福祉課）	
	主任保健師	丸山　亨子（長寿福祉課）	
	保健師	前川　奈月（新規採用）	
	後期高齢・福祉医療係長	大同　敏剛（税務課付係長）	
	主事	日下部　　晁（新規採用）	

議会事務局	議会総務課	課長	○ 奥垣由美子（議会総務課長補佐兼議事調査係長）
		課長補佐兼議事調査係長	西川　隆貴（峰山市民局長補佐兼地域協働係長）
	主事	後藤　麻友（新規採用）	

市長直轄組織	秘書広報広聴課	課長	渡邊　　歩（医療政策課長兼医療政策係長）
		主事（企画政策課兼務）	行待　香織（秘書広報広聴課）

企画総務部	部長	木村 嘉充（市民部長）	
	次長兼危機管理監	○ 藤村 信行（教育総務課長）	
	企画政策課	公共交通係長	○ 野木 秀康（企画政策課）
	計画推進係長	井上 浩一（企画政策課計画推進係長兼公共交通係長）	
	主任	中山 彰人（財政課）	
	主任	今西 靖佳（人事課）	
	主任	塩崎 智康（府交流職員）	
	総務課	課長	荻野 正樹（スポーツ観光・交流課長）
	課長補佐兼消防防災係長	中川 正明（網野市民局長補佐兼総合窓口係長）	
	行政係長	溝口 容子（入札契約課契約係長）	
	主任＜陸前高田市派遣＞	小森 剛志（企画政策課）	
	主任	○ 田崎 正浩（総務課）	
	主事	石井 昌宏（新規採用）	
	総務課基地対策室	室長	岩崎 英史（管理課長）
人事課	課長	山根 直樹（学校教育課長）	
情報政策課	課長補佐兼地域情報化係長	藤田 敏弘（情報政策課長補佐兼地域情報化係長兼行政情報化係長）	
	行政情報化係長	志村 吉宗（税務課市民税係長）	
	主事	小西 宏和（商工振興課）	

財務部	財政課	課長補佐兼財政係長	志水　丈浩（財政課長補佐兼財政係長兼地方債係長）
		地方債係長	○ 三浦　大作（財政課）
		主任	永美　崇志（水道整備課）
	管財・収納課	課長補佐兼管財係長	岩城　宏之（管財・収納課長補佐兼料金収納係長兼管財係長）
		料金収納係長	○ 川口　悟史（管財・収納課）
入札契約課	主任		門下　保夫（再任用）
	課長	○ 戸根　浩一（入札契約課長補佐兼入札審査係長）	
	入札審査係長兼契約係長	○ 大下順太郎（管理課）	
	主任		岡本有希子（農政課）
	主事	坪倉　孝旗（新規採用）	
税務課	課長補佐	松本　隆雄（税務課長補佐兼資産税係長）	
	市民税係長	○ 川村　義輝（税務課）	
	資産税係長	○ 松田　古正（税務課）	
	主任		永島　一陽（商工振興課）
	主事		山崎　貴信（情報政策課）
	主事 < 京都地方税機構丹後地方事務所派遣 >	堂田　和宏（学校教育課）	



梅田あすか	子ども未来課主事
金森 礼記	子ども未来課主事
大江 陽子	宇川保育所保育士
柿本 秀樹	大宮最終処分場作業技師
森 敏昭	網野衛生センター作業技師
高尾 治良	大宮南小学校学校用務員
山藤 好民	大宮中学校学校用務員
吉田 桜子	弥栄病院看護部看護師
山崎 歩	弥栄病院看護部看護師
池田さわ江	弥栄病院看護部准看護師
山本末智子	弥栄病院看護部准看護師
中江美由喜	久美浜病院看護部准看護師
西山 廣子	久美浜病院看護部准看護師

全職員の配置については、市ホームページ
(<http://www.city.kyotango.lg.jp>)
に「京丹後市職員名簿」を掲載しています。



市の花「トウテイラン」

農業委員会事務局

事務局長	○ 山口 昌夫	(農業委員会事務局長補佐)
農業委員会係長	長砂 浩基	(久美浜市民局地域協働係長)
主任	引野 都夫	(再任用)

退職者 (平成 26 年 3 月 31 日付け)

堀口 正樹	弥栄病院診療部内科医長
中村 寛子	弥栄病院診療部外科医長
堀口 育代	弥栄病院診療部産婦人科医長
金村 斉	久美浜病院診療部整形外科医長
杉本 洋平	久美浜病院診療部小児科医長
栗井 一博	久美浜病院診療部麻酔科医長
嶋本 貴之	久美浜病院診療部内科医師
藤田 悠司	久美浜病院診療部外科医師
木本 勝幸	教育委員会事務局教育理事
竹本 茂	教育委員会事務局教育理事
吉田 件昨	消防長
野村 正彦	市民部理事兼網野市民局長
山副 隆司	秘書広報広聴課長
安田 勉	総務課基地対策室長
山崎 力	峰山市市民局長
増馬 孝之	農林整備課長
蒲田 保彦	海業水産課長
中川 誠	都市計画・建築住宅課長
辻 修平	水道整備課長
小牧 文麿	峰山消防署署長
末次 正博	峰山消防署副署長兼消防課長
岡田 高夫	久美浜病院事務長
引野 都夫	農業委員会事務局長
荒田美智子	長寿福祉課長補佐
今田 昇一	網野学校給食センター長
山副 祐子	峰山幼稚園長
多賀野博子	吉原・長岡・新山・丹波保育所長
尾崎 直美	大宮北保育所長
小石原眞由美	浅茂川保育所長
石出 愛子	島津保育所長
藤原 弘子	黒部保育所長
松本 順子	久美浜保育所長
廣瀬 和男	企画政策課主任
岩松 靖幸	学校教育課主任
門下 保夫	農業委員会事務局主任
吉岡 敏浩	水道整備課主任技師
中江 克典	水道整備課主任技師
川原 英子	峰山小学校主任調理師
小田垣広輝	弥栄市民局主事

たちばな保育所	主任保育士	松本佳代子 (こうりゅう保育所)
	主任保育士	島貫 理美 (峰山仮設保育所)
	保育士	奥田 美穂 (久美浜保育所)
丹後保育所	所長補佐兼丹後幼稚園副園長	○ 室野めぐみ (網野幼稚園)
	主任保育士	深田 美和 (島津保育所)
	主任保育士	柴田 美環 (溝谷保育所)
宇川保育所	保育所長	近藤美佐枝 (網野みなみ保育所長補佐)
	主任保育士	給田麻衣子 (大宮南保育所)
黒部保育所	保育所長	寺田 浩子 (溝谷保育所長補佐)
溝谷保育所	所長補佐	○ 小倉 博美 (丹後保育所)
	保育士	出口 恵 (新規採用)
久美浜保育所	保育所長	増馬 温子 (こうりゅう保育所長補佐)
	主任保育士	小石原 隆 (こうりゅう保育所)
	保育士	川口 優美 (たちばな保育所)
湊・神野・田村保育所 (久美浜仮設保育所)	所長補佐	○ 大道 恵美 (久美浜仮設保育所)
	保育士	吉岡 隼人 (新規採用)
こうりゅう保育所	所長補佐	○ 山口ゆかり (丹後幼稚園)
	主任保育士	高尾 智美 (峰山幼稚園)
	主任保育士	河島 弥生 (溝谷保育所)
	主任保育士	小倉 智子 (丹後幼稚園)
丹後地域子育て支援センター	主任保育士	山副 祐子 (再任用)

弥栄病院

診療部	内科医師	北岡 力 (新規採用)
看護部	主任看護師	○ 山崎きよ子 (看護部)
	主任看護師	○ 谷口公太郎 (看護部)
	准看護師	池田さわ江 (再任用)
	助産師	新井あゆみ (新規採用)
	助産師	児玉 萌葉 (新規採用)
	助産師	未永 楓 (新規採用)
	看護師	藤原 睦美 (新規採用)
	看護師	安田 茜 (新規採用)
	准看護師	大槻 裕樹 (新規採用)
栄養部	栄養士	糸井 智子 (新規採用)
事務部管理課	課長	川戸 泰博 (長寿福祉課長)
	主任	小石原弘通 (医療政策課)
訪問看護ステーション	看護師	吉岡友美子 (新規採用)

久美浜病院

診療部	内科医長	○ 坂根 慶弥 (内科)
	歯科口腔外科医長	○ 丸尾 将太 (歯科口腔外科)
	歯科口腔外科医長	山田 理浩 (新規採用)
	整形外科医長	木田 圭重 (新規採用)
	内科医師	竹村 雅至 (新規採用)
	小児科医師	今井 朝彦 (新規採用)
看護部	主任看護師	○ 奥田 直美 (看護部)
	准看護師	中江美由喜 (再任用)
	准看護師	西山 廣子 (再任用)
	看護師	関 友里 (新規採用)
地域医療連携室	室長	小森 弘子 (訪問看護ステーション管理者)
	主任	大門 友美 (障害者福祉課)
事務部	事務長	葛原 睦民 (管理課)
事務部管理課	課長	蒲田 弘志 (弥栄病院管理課長)
	課長補佐兼出納係長兼庶務営繕係長	平林 克也 (課長補佐兼医事係長兼庶務営繕係長)
	医事係長	○ 若松 和彦 (管理課)
	主事	松本 賢史 (社会教育課)
	管理者	田中 文子 (地域医療連携室長)

監査委員事務局

監査係長	○ 中村 典嗣 (監査委員事務局)
------	-------------------

教育委員会事務局

教育理事	教育理事	梅田 利也 (新規採用)
	教育理事兼総括指導主事	松本 明彦 (新規採用)
	課長	中村 和幸 (人事課長)
教育総務課	主任	平田友美子 (学校教育課)
	課長	○ 横島 勝則 (学校教育課長補佐兼企画振興係長)
学校教育課	主幹兼指導主事	下戸 昭宏 (新規採用)
	主幹兼指導主事	小石原 敦 (新規採用)
	企画振興係長	○ 金子 隆行 (学校教育課)
	主任	○ 藤原 俊輔 (情報政策課)
	主任兼指導主事	水松 誉 (新規採用)
	主事	水口 奈美 (教育総務課)
子ども未来課	企画児童係長	○ 中西 陽一 (生活福祉課)
	主任	森野 恵子 (保険事業課)
	主任	田中 繁生 (峰山市民局)
	主事	橋 香代子 (議会総務課)
	主事	小牧 美穂 (新規採用)
社会教育課	課長兼中央公民館長	土出 政信 (社会教育課長兼市立図書館長)
	社会教育係長	○ 島貫 博志 (社会教育課)
	主任	高田 洋 (大宮市民局)
	主事	中村 賢吾 (入札契約課)
	主事	岡崎 貴徳 (新規採用)
峰山図書館	図書館長	○ 亀田真奈美 (京丹後市立図書館副館長)

学校・幼稚園 (教育委員会事務局)

大宮第一小学校	学校用務員	中村 栄子 (佐濃小学校)
大宮南小学校	学校用務員	由良 茂 (大宮第一小学校)
弥栄小学校	学校用務員	東 孝 (鳥取小学校)
高龍小学校	学校用務員	原 寿栄雄 (久美浜小学校)
大宮中学校	学校用務員	山藤 好民 (再任用)
丹後中学校	学校用務員	奥谷 泰英 (聞人中学校)
久美浜中学校	調理師	今西 佳子 (峰山小学校)
網野学校給食センター	センター長	戸石 善雅 (社会教育課長補佐兼社会教育係長)
	調理師	西山 朝美 (久美浜中学校)
峰山幼稚園	園長	田中 靖子 (丹後幼稚園副園長兼丹後保育所長補佐)
	教諭	松本 理恵 (新規採用)
大宮幼稚園	教諭	仙石智笑子 (丹後保育所)
	教諭	野村 南 (大宮南保育所)
網野幼稚園	副園長	野村 圭乃 (久美浜仮設保育所長補佐)
丹後幼稚園	主任教諭	嶋田かおり (網野みなみ保育所)
	教諭	中山 知里 (たちばな保育所)

保育所 (教育委員会事務局)

吉原・長岡・新山・丹波保育所 (峰山仮設保育所)	保育所長	坪倉 範子 (五箇保育所長)
五箇保育所	主任保育士	徳田 美絵 (大宮北保育所)
	保育所長	下岡 洋子 (網野みなみ保育所長)
大宮北保育所	保育所長	藤原 知子 (大宮北保育所長補佐)
	所長補佐	○ 梅上美智恵 (大宮北保育所)
	主任保育士	奥田眞樹子 (久美浜保育所)
	主任保育士	牧野 恵理 (大宮南保育所)
大宮南保育所	主任保育士	千賀 文江 (大宮南保育所)
	所長補佐兼大宮幼稚園副園長	○ 西村久美子 (大宮幼稚園)
	主任保育士	澤田理絵子 (峰山仮設保育所)
	保育士	池部 力 (網野みなみ保育所)
網野みなみ保育所	保育士	上田 成美 (新規採用)
	保育所長	松岡 尚美 (大宮南保育所長補佐兼大宮幼稚園副園長)
	所長補佐	○ 森本 晶子 (大宮南保育所)
	主任保育士	水口 智美 (たちばな保育所)
浅茂川保育所	保育士	藤原 沙帆 (浅茂川保育所)
	保育所長	蒲田 和子 (宇川保育所長)
島津保育所	保育士	榊原 彩子 (新規採用)
	保育所長	○ 谷岡 朝子 (島津保育所)
	主任保育士	中村由里子 (大宮北保育所)



まちのわだい

★town topics★



ちりめん祭・きもの祭を同日開催

ファッションショーや呉楽市などイベント多数

4月13日
網野町

ちりめん祭の様子



スマートフォンなどの端末を使って左のコードを読み取ると、動画が再生されます。※機種等により再生されない場合があります。

第64回京丹後ちりめん祭（同実行委員会主催）と、京丹後きもの祭（市商工会主催）が4月13日、同日開催され、アミティ丹後と網野神社周辺は多くの観客でにぎわいました。

ちりめん祭では、ステージイベントとして「きものファッションショー」「ちりめん小唄踊り」「よさこい踊り」が披露されたほか、古着市や呉楽市で展示即売も行われました。「きものファッションショー」では、公募モデル31人が、豪華な振袖姿で登場。成人式のときに着たものや母や祖母が大切にしていたものなど、思いの詰まった振袖を披露しました。

きもの祭では、網野神社拝殿で巫女の舞・静の舞や網野神楽保存会による神楽、丹後小町踊り子隊による舞が披露されたほか、着物姿をカメラに収めてフォトカレンダーにするサービスなどもあり、着物姿の来場者が列をなしていました。



▲きものファッションショーに出演したあでやかな振袖姿のモデルたち

久美浜町旭のワカメ漁が活況

4月中旬の天然ものは風味が格別 3月～5月
久美浜町

天然ワカメが自生する旭区（久美浜町）ではこのほど、ワカメ漁が最盛期を迎えています。

早朝、漁師たちは小型船に乗り込み、次々に漁場へ出港。船上から箱めがねで海中をのぞき、専用のカマを使って刈り取ります。獲ったワカメは、丁寧に水洗いして脱水後、網に並べて3時間ほど乾燥機へ。こうしてできた板ワカメは、久美浜名産の「天然旭わかめ」として店頭に並んでいます。

この道45年の西中猛さん（73）は「4月中旬に獲った天然ものは風味が格別。お酒のおつまみに最適です」と話していました。



▲赤米のシャリで、新鮮な魚介類を使ってにぎりずしをつくる参加者たち

来月本市内で開かれる「mixひとびと tango2014（ミクタン）」を前に、同イベントのクリエイターメンバーらが新たなプランを作ろうと集まり、「こよそでピチピチにぎり寿司」を企画しました。

4月11日早朝、三津漁港（網野町）で水揚げされたばかりの真鯛や紋甲イカなどを仕入れて持ち帰り、赤米のシャリで独特のにぎりずし（写真）を作り上げました。宮津市から参加した林拓也さんは「赤米のほのかな甘みに新鮮な魚が見事に合います。最高です」と話していました。



この企画は、5月17、18、25日に、COMÉVA 古与會（弥栄町和田野）で開催される予定です。※詳しくは、mixひとびと tango2014の案内冊子「ミクタンパスポート」またはホームページ(<http://mixtango.com/>)をご覧ください。

赤米使って最高のにぎりミクタンメンバーらが新たな企画を提供

4月11日
弥栄町



▶丁寧に水洗いし、脱水したワカメを網に並べる西中さん

遊歩道「ゆめサンサンロード」が完成

3月23日
峰山町

峰山町の小西川右岸堤防に完成した遊歩道の開通式（みんなで小西川に人集う小径をつくろう協議会主催）が3月23日、市役所峰山庁舎で開かれました。地域住民ら60人が参加して、完成を祝いました。

遊歩道は、同町の市民団体が要望し、府が整備したもので、井柵の尻橋から杉の木橋間の全長約800メートル、幅約3メートル。道はカラー舗装され、川側には転落防止柵が設置されています。

道の愛称は、公募で「ゆめサンサンロード」に決定。峰山小学校5年の畑日菜子さんが命名したものです。

式典に続いて、畑さんをはじめ、関係者らによるテープカットが行われた後、出席者全員で歩き初めを行いました。

畑さんは、「たくさんの人がこの道を歩き、太陽のように明るく元気なまちになってほしい」と話していました。



◀畑さんらによるテープカットの様子

▼遊歩道を元氣いっぱい歩くゆかり子ども園の園児たち



100年後の村人へプレゼント

三重区民らがケヤキの苗を植樹

4月5日
大宮町

▲孫と一緒に植樹を楽しむ参加者

大宮町三重区内を通る林道奥寄線沿いの残土跡地で4月5日、ケヤキの植樹が行われ、三重区民ら約50人が参加しました。三重区や三重・森本里力再生協議会などが主催したもので、「100年後の村人へプレゼント」がキャッチフレーズ。京丹後産の赤ケヤキ55本を、同樹木が育つ100年後の区民へ有効利用してもらうことを目的に行われたものです。

参加者たちは、スコップやクワを使い、約2時間掛けて丁寧に植樹。区長の糸井嘉彦さんは「立派に育って、未来の区民に喜んでもらいたい」と話していました。

桜の下で春を味わう

丹後町向地区で恒例の桜まつり 4月13日
丹後町

▶桜を愛でつつ食事と会話をを楽しむ区民たち



毎年恒例の「第21回向地桜まつり」（向地区主催）が4月13日、間人トンネル周辺の広場で開かれ、親子連れやお年寄りなどたくさんの区民でにぎわいました。

同広場の桜はちょうど満開を迎えており、絶好の花見日和となったことから区民約100人が訪れ、春の訪れを感じていました。会場内には、焼き鳥やうどん、ホルモン焼きなど多くの模擬店を設置。来場者たちは、ソメイヨシノ20本の桜並木の下で食事に舌鼓を打ちました。

同地区の宇都裕海君（5）は「きれいな桜の花を見ながら食べた炊き込みご飯が、とてもおいしかったです」と笑顔で話していました。



血圧管理のポイントは減塩と毎朝の測定

血圧が高かったり動脈硬化が進んだりしても、「症状がなく生活にも支障がないので」と気にされない方がいます。動脈硬化の果てにある重篤な病気の発症リスクをしっかりと認識しましょう。脳、心臓、腎臓、の血管が破れたり詰まったりすると、脳や体に重い障害が残ったり、最悪の場合は死亡の原因となったりすることがあります。



減塩に挑戦しましょう

塩分をとり過ぎると、体内の塩分濃度を下げするためにたくさんの水分が血管内に吸収され、血液量が増えます。血液の量が増えると、全身に血液を送り出す力が増すため、血圧が高くなります。血圧を上げないためには、減塩することが大切です。



<減塩料理のポイント>

●高血圧の人は1日6gを目標に

塩分の1日摂取量は、男性は9g未満、女性は7.5g未満、高血圧の人は6g未満を目標にしましょう。薄味には慣れてきますので、少しずつ段階的に減らしていきましょう。

・しょうゆやソースは料理にかけず、小皿にとって少しだけつけて食べましょう。

・唐辛子やこしょうなどの香辛料は、香りや辛みでおいしさが増すので、減塩の味方です。

・麺類のスープは残しましょう。

●カリウムや食物繊維の多い食品をとる

野菜や果物には、塩分を体の外に出す働きのあるカリウムが含まれているので、積極的にとりましょう。

野菜は1日350gが目安。ホウレンソウやニンジン

などの緑黄色野菜(120g以上)と、タマネギや大根、キュウリなどの淡色野菜(230g以上)を組み合わせてとりましょう。

果物は1日200g程度をとりましょう。バナナなら2本、ミカンやカキなら2個、リンゴなら1個が200gの目安です。



▲野菜 350gの例

自宅で血圧測定しましょう

血圧は、環境の変化やストレスで変動します。自宅で測った時よりも病院で測ったときの方が高い、または低いという方がいます。そのため、自宅で測った血圧値は、治療上で参考になる貴重なデータとなります。

朝だけ血圧が高い早朝高血圧は、脳卒中や心筋梗塞を起こしやすいといわれていることから、朝の血圧測定は、特に大切です。



<血圧測定のポイント>

●血圧測定は1日2回

朝は起床後1時間以内に測ります。排尿後、朝食や服薬の前に測るのが理想です。夜は、就寝前に測ります。なお、測定前は、座位で1～2分安静にしてから行い、喫煙、飲酒、カフェインは摂取しないようにしましょう。

●正常血圧を知りましょう

家庭血圧における正常血圧は125 / 80mm Hg 未満です。高齢者の場合は、135 / 85mm Hg 未満です。

正しい姿勢で測定しましょう



- 背筋を伸ばして姿勢よく座ります。会話などはせず、静かに測ります。
- 原則として、利き腕でない腕で測ります。心臓と同じ高さになるよう、上腕にカフを巻きます。
- 腕に力を入れずに楽にします。
- 小枕などを使って、高さを調節します。

お問い合わせ・ご相談は、健康推進課 (☎ 69-0350)

京都府で取り組んでいる市民生活にかかわる事業などについて紹介しています。

丹後を「健康満丹」に！

健康長寿の地域を目指して「健康満丹体操プログラム」

満丹健ちゃん



健康満丹プロデューサー考案の
マスコットキャラクター

京都府丹後保健所では、高齢化率が高い丹後地域において、「病気や要介護状態を予防し、元気高齢者を増やそう」と健康満丹事業に取り組んでいます。

健康満丹プロデューサーの 知恵生かしたプログラム

健康づくりに必要な取り組みのひとつは運動。「運動が身体にいいことは分かっているけれど、なかなか継続して取り組めない」という方は多いのではないのでしょうか。

「いつまでも元気でいきいきと暮らしたい」そのために、若い時から体を動かす習慣を付けるためにはどうしたらいいか。府では、地域で活躍されている方々から健康満丹プロデューサーを募集。集まった24人の方々が、自分たちがやりたくなるような体操について意見交換しました。専門

家を招き、学習を重ね、みんなの知恵を集めた「健康満丹体操プログラム」が今年1月に完成しました。

健康満丹体操 DVDを作成中

運動には、健康維持、介護予防、認知機能の向上などの効果があります。ウォーキング、ラジオ体操、ストレッチなど、まずはできる運動から取り組んでみましょう。そして、運動習慣の一つとしてお勧めするのが「健康満丹体操プログラム」。このプログラムには、「健康満丹体操」のほか

課題体操「座ってできる筋トレなど4種類の体操を盛り込んでいますので、運動を始めるきっかけづくりにも最適です。ぜひ体験してみませんか。丹後保健所では、このプログラムを住民の皆さんに体験していただく健康出前講座を行うとともに、見ながらできる「健康満丹体操」DVDを作成中です。また、プログラムを仲間といっしょにやってみよう、広めていこうという方を今後募集する予定です。丹後は、百歳以上の長寿の方が多い地域。今後も健康長寿の地域づくりに向けて取り組みを進めます。

丹後保健所
保健室健康支援担当
(☎ 0772-16214312)

健康満丹体操プログラム



▲健康満丹体操発表会で実演する健康満丹プロデューサー

何度も意見を交わしながらプログラムを作成した▶

「健康満丹」という言葉には、丹後を元気な人たちでいっぱいにしたいという思いが込められています。「いくつになっても元気でいたい」。この思いを大切に、健康満丹体操プログラムを実践しませんか？





このコーナーでは、地元の方から旬の食材を使った料理を教わり、料理初心者の方の広報マンが、レシピと共に体験レポートを紹介します。

ホタルイカとたけのこのアンチョビサラダ

材料（2人前）		◎アンチョビドレッシング◎	
・ホタルイカ(ゆで)・・・60g		・アンチョビペースト・・・大さじ1	
・たけのこ・・・50g		・オリーブオイル・・・大さじ4	
・ブロッコリー・・・50g		・パセリ(みじん切り)・・・大さじ4	
・ミニトマト・・・4個		・にんにく(みじん切り)・・・1片	
(・レタスなどの野菜・・・お好みで)		・ケイパー(みじん切り)・・・小さじ1	

アンチョビは、いわしの塩漬け。ケイパーは、ケイパーという花の蕾を酢漬けにしたもの。



※なければ、酢・・・小さじ1
(・ブラックペッパー・・・少々)

作り方

1. たけのこ、ブロッコリーは適当な大きさに切り、ゆでる。鍋から取り出し、軽く塩を振り、冷蔵庫でしっかりと冷ます。
2. ボウルに、ホタルイカ、たけのこ、ブロッコリー、ミニトマトを入れ、アンチョビドレッシングとあえる。
3. 器に盛り付け、お好みで軽くブラックペッパーをかける。

◎アンチョビドレッシングの作り方◎

アンチョビペーストをオリーブオイルでのばし、パセリ、ケイパー（または酢）、にんにくを加え混ぜ合わせる。

体験レポート

ホタルイカが美味しい季節です！旬のホタルイカと、野菜をたくさん食べたい時におすすめのサラダです。野菜は大きめに切ると、ゴロゴロとして食べ応えがありました。アンチョビペーストはあまり馴染みのない調味料ですが、近くのスーパーなどで手頃に入手できます。

今回は、具材にアボカドとはっさくを加えてみました。甘みのあるアボカド、少し酸味のあるはっさく、どちらもアンチョビドレッシングと相性抜群！アスパラなど春の野菜や、皆さんのお好みの野菜を入れてぜひお試しください！

チャレンジ★アレンジ



教えてくれたひと

本井 建徳さん（大宮町）

私は、料理人をしています。

このサラダは彩りがきれいなので、盛り付けが簡単です。また、アンチョビドレッシングはイタリアンの基本的なドレッシングなので、ぜひご自宅でチャレンジしてみてください。

このドレッシングは、アンチョビペーストの量で味が決まります。塩分が含まれているので、皆さんのお好みで量を加減してみてください。

▼「広報きょうたんご」では、最終ページに京丹後市全体の人口および世帯数を掲載しています。これは、合併時に掲載内容を検討する中で、旧町の意識を払拭し、京丹後市を一つのものとして一体感を持つていただくことを目的に、現在の内容としたものです。

▼このような経緯や、紙面の制約がある中で、毎号旧町ごとの人口等を掲載することはできません。しかし、旧町ごとの人口等をご覧いただき、地域コミュニティの醸成を図ることも重要であることから、年に1回程度、広報紙で紹介いたします。

【秘書広報広聴課】

▼「広報きょうたんご」では、最終ページに京丹後市全体の人口および世帯数を掲載しています。これは、合併時に掲載内容を検討する中で、旧町の意識を払拭し、京丹後市を一つのものとして一体感を持つていただくことを目的に、現在の内容としたものです。

▼このような経緯や、紙面の制約がある中で、毎号旧町ごとの人口等を掲載することはできません。しかし、旧町ごとの人口等をご覧いただき、地域コミュニティの醸成を図ることも重要であることから、年に1回程度、広報紙で紹介いたします。

【秘書広報広聴課】

広報クイズの応募はがきから

であっても大切な物を一瞬にして失ってしまう。考えればこわいです。「明日は我が身」。年を重ねて来て、用意してある救急力バンを背負ってどのように避難すればと思ったり考えたりします。複雑多様化している災害に、一般市民の方々も関心を持ち、自分自身を守るように心掛けて日々の生活を送りたく思います。

【久美浜町・70代・女性】

▼文化de丹後の貝殻アートが気になって見学へ行っただけでキレイで感動していました。京丹後人48のプロピアニスト安達朋博さんは大好きで、たまにコンサートやイベントのときによく見に行きます。

【久美浜町・20代・女性】

▼旬感たんごはんでアメリカの料理の作り方がのってよかったです。他の国の料理もどんだんのせてほしいです。

【大宮町・50代・女性】

▼30歳の成人式良い企画だなと興味を持ちながら読みました。仲間の輪が広がり京丹後が発展するいいなと思いました。

【大宮町・30代・男性】

▼消防の広場を拝読して感じました。新聞やテレビの報道でも分かるように、どんな災害

褒章 紺綬褒章



西村 好一さん(89)
(久美浜町浦明)

公益のため、日本赤十字社京都府支部事業資金として、多額の私財を寄付され、紺綬褒章が授与されました。

叙位叙勲 従六位瑞宝双光章（地方自治功労）



故 高野 叔和さん
(網野町郷)

【元京都府峰山地方振興局長】
昭和29年から長きにわたり京都府職員として活躍。綾部土木事務所長、福知山土木事務所長、峰山地方振興局長を歴任し、府行政に貢献されました。

高齢者叙勲 旭日単光章（地方自治功労）



田中 春一さん(88)
(峰山町五箇)

平成3年から平成15年まで、峰山町議会議員として活躍。平成13年からは議会議長を務め、円滑な議会運営を行うなど、町行政に貢献されました。

農業・農村6次産業化に係る 優良取組表彰 近畿農政局長賞



のうゆう会（農結会）
代表 越江 雅夫さん

無農薬・有機肥料で栽培した生姜を加工し、「粉末しょうが」などを商品化。生の状態では難しい長期保存を可能にしたことが高く評価されました。

第19回環境保全型農業推進コンクール 奨励賞（全国環境保全型農業推進会議会長賞）



てんとうむし畑のオーガニックおやさい
梅本農場 梅本 修さん

米ぬかや油かすなどに加え、旅館から排出されるカニ殻を利用した自家製ぼかし肥料を使用するなど、環境保全型・有機農業の取り組みが評価されました。

【旧町別人口・世帯数（平成26年3月末）】

峰山町	人口	12,734人	丹後町	人口	5,839人
	世帯数	5,076世帯		世帯数	2,391世帯
大宮町	人口	10,669人	弥栄町	人口	5,337人
	世帯数	4,184世帯		世帯数	1,956世帯
網野町	人口	14,050人	久美浜町	人口	10,253人
	世帯数	5,336世帯		世帯数	3,675世帯

いのち ぎずな **生命の絆** *A band of life*

生まれてきてくれてありがとう
このコーナーでは、弥栄病院で赤ちゃん誕生の瞬間を喜びご家族の姿を紹介します。
ご応募いただいた全ての方を掲載しています。どしどしご応募ください。
詳しくは秘書広報広聴課「生命の絆」係まで 069-0110



やっと会えたね♡
すくすく大きく元気に育てね♡
父&母



山本 橙司ちゃん(男の子)
3月生まれ・3,322g
母：優さん 父：大輔さん（峰山町長岡）



元気に生まれてきてくれてありがとう。
お兄ちゃん、お姉ちゃんと仲良く、いっぱい
遊ぼうね!!



大江 彩陽ちゃん(女の子)
3月生まれ・2,938g
母：友紀さん 父：広晃さん（弥栄町溝谷）



元気にうまれてきてくれてありがとう。
大きくなったら、いっしょに遊ぼうね。



坂田 一馬ちゃん(男の子)
1月生まれ・3,164g
母：敦子さん 父：茂穂さん（大宮町森本）



我が家へようこそ。この日が来るのを楽しみに
待っていたよ。これから一緒に大きくなろうね。



由利 悠陽ちゃん(女の子)
3月生まれ・2,720g
母：悦代さん 父：徳樹さん（大宮町口大野）



源氏物語第二十九帖「行幸（みゆき）」を表現した作品

そんな先生の気持ちに伝えようと、丹後七姫を繰り返し作って練習。ある程度コツを掴み自信が付いた私は、久美浜町で「和紙とドライフラワーの会」を開講しました。現在では、受講生の皆さんと一緒に、毎年開催される総合作品展に向けて制作に取り組んでいます。昨年の作品展では、『源氏物語』

人形の作り方を教わりたい方は直接お問い合わせください。
小森さん自宅 082-10687

どこから見ても
美しい「和紙人形」
和紙人形は、手芸用のワイヤーに綿をくるませた胴体の型に、和紙で作った衣服を着せます。和紙は柄が豊富で、着物など細かい模様の入った衣服を表現するのに最適。また、半永久的に変色せず、長持ちするのが特徴です。
私が和紙人形を作り始め

たのは20年ほど前。「丹後七姫」を作る教室に参加したのがきっかけです。小さい頃、白い紙に色を塗って自作した着せ替え人形で遊んでいた記憶が蘇り、時間も忘れて熱中。よほど楽しそうに映ったのか、先生が「久美浜でも和紙人形を広めてくださいな」と声を掛けてくれました。

の五十四帖全てを和紙人形で表現。人形の数は1000体にも及びました。
制作の際は、図書館やゆかりの地へ行って資料を収集し、正確に時代背景を再現することにこだわっています。また、人形に躍動感を生み出すため、ただ立たせるのではなく、手足を曲げたり、着物の厚みを変えたりして工夫しています。360度どこから見ても美しい人形づくりが私たちのモットーです。

ぶんか TOPICS

究極のお土産に「丹後ばらずし」はいかが？

丹後ばらずしまつり開催

春爛漫～丹後ばらずしまつりが3月30、31日の両日、峰山町内のホテルで開かれました。この企画は、丹後ばらずしお披露目隊（梅田肇代表）が、ばらずしを見たり、食べたり、贈ったりして、同文化を広く知ってもらうことを目的に開いたもの。会場では、ばらずしのほか、ばらずしをモチーフにしたキーホルダーや、環境庁主催の「究極のお土産」にもノミネートされた「丹後ばらずしおもてなしセット」などの展示販売が行われました。

また、丹後出身の富山大学の学生が制作した「漆の丹後ばらずし道具」や、約80年前の“まつぶた”なども展示され、訪れた約100人は、それぞれの商品や道具をじっくりと鑑賞していました。

来場者の丸山久実さんは「私のふるさと（群馬県）にはない文化。家によって味が違うのも興味深い」と話していました。

ぶんかでたんご

文化 *de* 丹後

和紙人形

このコーナーでは、文化活動で人生を楽しむ皆さんにその魅力を紹介していきます。

ぶんか手帳 #5

小森 明美さん (71)



久美浜町橋爪在住。和紙人形以外にも、ちりめんを使った小物づくりや和太鼓の先生としても活躍中の文化人です♪



01. 富山大学の学生が作った「漆の丹後ばらずし道具」(右)を鑑賞する来場者
02. 所狭しと並べられたばらずしのお土産品

図書館だより

今月のおすすめ

■はるにれ



子ども向け

はるにれ
ひろき そうげん たつ ほん
広い草原に立つ1本のはるにれの木。厳しい冬を超え春を迎え、そして青々とした新緑の季節へと移っていく。その喜びと生き生きとした四季折々の姿をとらえた写真絵本です。

姉崎 一馬／写真
福音館書店

■すごい弁当力！

— 子どもが変わる、家族が変わる、社会が変わる —



子どもたちが、自分で食べる弁当を作る「弁当の日」を経験することで、次第に変わっていく。当たり前のように食べてきた弁当を通して、まわりへの感謝の気持ちを感じるようになる。「弁当を作りたい!」という気持ちにさせてくれる、一冊です。

佐藤 剛史／著
五月書房

5月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

図書館サイトへアクセス

スマートフォンなどの端末を使って右のコードを読み取ると、サイトにアクセスできます。
URL: <https://ilisod001.apse.jp/kyotango-library/wopc/pc/mSrv>



ケータイサイト画面



◆携帯電話・スマートフォン専用サイトを開設
携帯電話・スマートフォンから検索できる「京丹後市立図書館」のサイトを開設しました。資料の検索や予約、利用状況の確認、貸出ランキングの閲覧が可能です。ぜひご利用ください。

図書館(室)からのお知らせ

◆予約した資料の取り消しがホームページ・タッチパネル検索端末でも可能に

これまで、予約をした本の「予約取消」をする場合は、館内カウンターで申し出ることが必要でしたが、貸し出し準備ができるまでの間に不要になった本は、ホームページ・携帯サイト・館内タッチパネル検索端末の画面から、自分で「予約取消」ができるようになりました。

ご利用状況参照画面から、予約状況一覧を表示して、表中最右の「取消する」を選択してください。

ホームページ画面



京都府丹後文化会館 インフォメーション

丹後映画大好き劇場No. 40

くじけないで
5/6 (火・振休) 前売券発売中

上映開始
① 10:00 ② 14:00 ③ 18:30
(上映時間 2時間 8分)

所 京都府丹後文化会館 (峰山町杉谷)

料 一般…前売り 1,200 円 (当日 1,500 円)
高校生以下 (3歳以上) …前売り・当日 800 円
シニア (60歳以上・要証明) …前売り・当日 1,000 円
友の会会員前売りのみ 1,000 円 (2枚まで)
《全席自由》 主催 / (公財) 京都府丹後文化事業団

園 京都府丹後文化会館 ☎ 62-5200



宝くじ助成で地区の備品を整備

新町区 (峰山町) において、宝くじの助成金を活用して祭用備品を整備しました。

この助成は、(財) 自治総合センターが行っているもので、宝くじを使った社会貢献広報事業のひとつ。地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的に、地域振興事業に対して行っているものです。

今年度助成を受けた4地区のうち、残り1地区となった新町区では、芸屋台の修繕をしました。



新町区芸屋台修繕



相性ピッタリの愛称は？

皆さ〜ん、今年の桜楽しみましたか？ 普段は気にも留めない桜の木ですが、春になると満開の猛アピールに圧倒されますね。また、夏や秋に実を結ぶ桃や梨もこの春に花を咲かせます。花が咲くからこそおいしい実が…と思うと「だんごより花」かもしれませんね (笑)。

さて、花もだんごも3色ありますが、こちら3色になりそうですよ、KTRの観光型列車！ 現在「あかまつ号」「あおまつ号」が運行していますが、まもなく「くろまつ号」が誕生するようです。ますますKTRが目玉され丹後にお越しになる方も増えそうですね。

でも、車両だけでなく「駅」の魅力アップも必要ではないでしょうか？ 列車に乗降するには欠かせない場所です。そこで、KTRは駅の魅

力アップとPRを目的に各駅の愛称を設定することとなりました。すでに近隣市町では設定され皆さんに親しまれています。じゃ、市内に7つもの駅を持ち、沿線にも多くの魅力がある京丹後市も…ということで現在「駅の愛称」選定委員会で選定が進められています。私、宮川優も委員会のお仲間に入れていただきましたが、実はこの愛称、全国公募した結果、自然・風景・イメージまたは七姫にまつわるもの等々、なんと800件を超える応募がありました。うれしい反面、この中から各駅

宮川 優 (みやがわ ゆう)

京丹後コミュニティ放送・局長。FM たんごメインパーソナリティー。朝の情報番組「たんごモーニング・サンド!」(7:00~8:58)を担当。年間を通してイベントMCや各ナレーションにも多数出演



1つに絞るのにかなり難航しております。「ストーリー性や一体感があるもの」「響きの良さ」「地域性」など委員の皆さんの意見も飛び交い、またこの先ずっと親しんでいただける愛称だけに慎重に選定が行われています。

現在の選定状況は、京丹後市のホームページにアップされています。ぜひご覧ください。5月の最終委員会には、駅との相性ピッタリの愛称が決まる予定です。それまで温かく見守っていただきね(^ ^)

市政情報番組 FMたんご FM79.4 曜

●京丹後市からのお知らせ
月〜金 7:53~7:58、16:54~16:59

Check

広報クイズ

今月号の記事の中からクイズを出題します。全問正解者の中から抽選で5人に図書カード500円分をプレゼント!

- 問1 市内〇〇小中学校が閉校
問2 「〇〇〇京丹後場所」開催
問3 〇〇使って最高のおにぎりを

◆応募方法

はがきに ①クイズの答え (○の中に入る数字や文字) ②住所 ③氏名 (ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報紙の感想やイラスト、取り上げてほしいテーマなどをご記入の上、秘書広報広聴課まで (宛先は裏表紙を参照)。なお、お寄せいただいた感想やイラストは広報紙に掲載することがあります。※⑥の項目も忘れずにご記入ください。

◆応募締切

5月15日 (木) 当日消印有効。当選者の発表は6月号のこのコーナーで。

◆4月号の答え

問1…夢 問2…花 問3…のぼり

◆4月号当選者

志水富久美さん (網野町)、今井善四郎さん (網野町)、岸田朋子さん (網野町)、高野東太郎さん (網野町)、和田正直さん (久美浜町)
応募総数 23 人、全員正解でした。ご応募ありがとうございました。

京丹後市国際交流協会



NHKの国際記者・榎原美樹さんが講演

「世界中違いがあつて面白い」をテーマにした国際理解教室を3月21日、らぼーと(網野町)で開催しました。講師のNHK国際放送局ワルドニュース部の榎原美樹さんが、世界各地の紛争やテロなどを取材した体験談について語り、多くの参加者が聞き入りました。榎原さんは、震災前に3週間福島県南相馬市で暮らした経験を持つ若い米人女性で、震災直後に同市へ移住したニュースを紹介。「その国の文化や歴史の違い認め、理解を深めれば、人生を変えるきっかけになる」と語りました。参加者からは、「取材する国の歴史や文化を徹底的に理解するその心構えに共感した」と感想が寄せられました。



花・みずき・ばか者がまちをかえる



若さあふれるひと・地域のみさを発見してくれる人・ひとつのことに夢中になるひと



▲甲子園から凱旋し、リラックスした表情で話す中島君

kyotangojin

甲子園で代打タイムリー

なか じま りょう すけ

中島 僚祐 君 (16)

峰山町二箇

京丹後
人

49

甲子園で夢叶え 更なる目標を掲げる

この春の選抜甲子園に出場した、福知山成美高校の中島僚祐君（現2年生）。身長159センチと小柄な体だが、力のある打球と俊足が持ち味。甲子園でも、盗塁やタイムリーヒットで活躍した。そんな中島君の野球に対する想いを聞いた。

◆ ◆ ◆
野球を始めたのは小学2年のとき、父が少年野球チーム（五箇ジュニアーズ）のコーチになるのに合わせて入団した。「投球をバットの芯で捉えたときの感触がたまらない」とのめり込み、中学校時代には京丹後ボーイズで硬式野球を経験した。福知山成美高校へは、「野球に打ち込みたい」という一心で入学。もちろん、甲子園を夢に描いていた。

高校の野球部は、毎日長時間の練習で体がボロボロになるイメージがあったが、1日の全体練習は3時間ほど。練習のない日も、他校の野球部に比べると多いという。全体練習の時間は短い、部員は同級生だけでも53人おり、「人と同じ練習をしているのでは、試合には出れない」（中島君）。負けず嫌いも手伝って、自主練習に励んだ。また、ボーイズ時代からの恩師、田中正門さん（峰山町五箇）から技術的、精神的にサポートを受け、打撃フォームの改良を重ねていった。

「練習時間が短い分、とにかく短期集中。



▲憧れの甲子園で初打席に入る中島君（神村学園戦）

特に打撃では、左方向に強い打球を飛ばせるように意識を絶やさない」という。

全身全霊で野球に打ち込む分、家では完全にスイッチを切る。「ただひたすら、ゴロゴロします。野球のことも考えません」と笑う。

そしてこの春、憧れの甲子園に出場。

まずは、第2回戦の神村学園（鹿児島県）戦、代走で出場した。敵投手の癖はベンチから見ていると言う通り、3球目に盗塁成功し、生還した。

そして3回戦は、履正社（大阪府）戦に代打で出場。ストリートに的を絞った7球目の直球をセンター前に弾き返した。適時打となり、チームにこの日初の得点をもたらした。チームは6対2で負けたが、とても大きな自信となった。「予想以上の結果だ」と胸を張った。

今回の甲子園出場は、一つの夢を叶えると同時に、大きな目標を作るものとなった。「夢を叶えた今、この結果と同じ目標はありえない。次は、自分が主となって甲子園に出場し、今回以上の結果を残したい」。全力で白球を追う中島君の挑戦は、まだまだ続く――。

つづやき

▼この春、二人の子どもが卒業を迎え、それぞれ新たな場でのスタートを切る中、私自身も人事異動で三年ぶりに古巣（？）秘書広報広聴課に帰ってきました。以前に経験した職場とはいえ、三年ひと昔、周りの環境も仕事内容もずいぶん変わっています。広報も、本紙をはじめ、ホームページやフェイスブック、動画配信など、幅広に、またできる限り早く情報を発信しようとしています▼心機一転「新人」として一からの気持ちでいますが、毎日が目まぐるしい職場では当然「即戦力」が望まれています。新たな気持ちでいながらも、即戦力と認めていただけるように、さらには、インベーションをもたらすことができれば……。子どもに負けないよう、新たな場でも頑張ります！！／歩

人口・世帯数

男	28,344人（-127）
女	30,538人（-146）
計	58,882人（-273）
世帯数	22,618世帯（-3）
4月1日現在、カッコ内は前月比。	
住民基本台帳（外国人含む）による。	



振り込め詐欺にだまされないで!!

